

平成25年3月7日

保護者様

岡山県立東備支援学校  
校長 小坂田 知生

学校評価の結果について（報告）

早春の候、保護者の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

さて、保護者の皆様に学校の教育活動について評価していただきましたが、アンケート集計結果をまとめましたので、報告いたします。

「4：よくあてはまる」「3：ややあてはまる」をプラス評価、「2：あまりあてはまらない」「1：まったくあてはまらない」をマイナス評価として考えてみました。

20の全項目で、80%以上のプラス評価をいただきました。「学校は、児童生徒のプライバシーに配慮している」や「先生は、懇談等で指導経過や評価などを丁寧に説明している」で特に高い評価をいただきました。今後とも、保護者の皆様と連携を密にして、より良いものにしていきたいと思っています。

しかし、「まったくあてはまらない」というご指摘が12項目あり、そのなかでも「学校は、教育目標や経営方針がよく分かるように説明している」や「先生は、一人一人を尊重した指導や支援を行っている」「学校は、地域の資源（交流校や地域の人材、公共機関や施設など）を活用している」「学校は、医療や福祉、労働などの関係諸機関と連携を図っている」について、複数の方のご指摘がありました。また、「児童生徒は、学校に行くことを楽しんでいる」では、良い評価と悪い評価が二つに分かれているということがわかりました。これらの結果を踏まえ、今まで以上に、お子様のニーズに合った教材教具の工夫、学校行事についての情報発信、地域の皆様との交流内容の充実等に努めてまいりたいと思います。

なお、自由記述でいただいた貴重なご意見については、検討、改善してまいりたいと思います。

最後になりましたが、お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。本年度のアンケートの回収率は73%でした。別紙「学校関係者評価委員会における学校評価の意見・助言」も参考にしてください。今後とも、ご理解、ご支援のほどよろしく申し上げます。

アンケート結果

	評 価 内 容	4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない				無回答	24年度 プラス 評価	23年度	
		4	3	2	1				
1	学校は、教育目標や経営方針がよく分かるように説明している。	45	42	5	2	5	<b>3.4</b>	<b>93%</b>	3.4
2	学校は、障がいや発達に応じたきめ細かい指導を行っている。	51	38	6	1	3	<b>3.4</b>	<b>93%</b>	3.4
3	児童生徒は、学校に行くことを楽しんでいる。	65	16	14	1	3	<b>3.5</b>	<b>84%</b>	3.6
4	学校は、一人一人に合った学習内容や教材を準備している。	49	35	10	1	4	<b>3.4</b>	<b>88%</b>	3.3
5	学校は、体験的活動を多く取り入れている。	61	29	5	0	4	<b>3.6</b>	<b>95%</b>	3.5
6	学校は、個の実態に合わせて個別学習やグループ学習などを行っている。	51	34	7	1	6	<b>3.5</b>	<b>91%</b>	3.4
7	先生は、チームで協力して指導や支援を行っている。	60	27	7	1	4	<b>3.5</b>	<b>92%</b>	3.4
8	学校は、様々な学校行事で力が発揮できる場面をつくっている。	49	33	12	0	5	<b>3.4</b>	<b>87%</b>	3.3
9	学校は、進路や福祉サービスについて必要な情報を収集し、提供している。	30	47	12	1	9	<b>3.2</b>	<b>86%</b>	3.3
10	先生は、一人一人を尊重した指導や支援を行っている。	56	31	5	2	5	<b>3.5</b>	<b>93%</b>	3.4
11	学校は、児童生徒のプライバシーに配慮している。	63	30	2	0	4	<b>3.6</b>	<b>98%</b>	3.7
12	学校は、健康管理や疾病予防、事故防止に取り組んでいる。	63	28	4	0	4	<b>3.6</b>	<b>96%</b>	3.6
13	学校は、整理整頓や清掃ができています。	54	37	5	0	3	<b>3.5</b>	<b>95%</b>	3.4
14	学校は、安全に学習や生活ができるように施設や設備を整備している。	49	38	9	0	3	<b>3.4</b>	<b>91%</b>	3.4
15	先生は、個別の教育支援計画や個別の指導計画で、課題や取組を明確に示している。	67	25	3	1	3	<b>3.6</b>	<b>96%</b>	3.7
16	先生は、懇談等で指導経過や評価などを丁寧に説明している。	71	24	2	0	2	<b>3.7</b>	<b>98%</b>	3.7
17	先生は、ホームページや連絡帳などで学校や生活の様子を知らせている。	61	30	3	1	4	<b>3.6</b>	<b>96%</b>	3.7
18	先生は、相談しやすく丁寧に対応している。	64	26	7	0	2	<b>3.6</b>	<b>93%</b>	3.6
19	学校は、地域の資源（交流校や地域の人材、公共機関や施設など）を活用している。	47	43	2	2	5	<b>3.4</b>	<b>96%</b>	3.3
20	学校は、医療や福祉、労働などの関係諸機関と連携を図っている。	38	42	8	2	9	<b>3.3</b>	<b>89%</b>	3.3
						平均	3.5	92%	3.5

## 学校関係者評価委員会における学校評価の意見・助言

### 回収率を上げるために

- ・保護者への情報の伝え方が課題である。PTA広報誌「あかまつ」に載せたり、PTAから心に響く一言を添えて発信したりしてはどうか。
- ・工夫をしても低い。一票（お一人お一人の御意見）の重さがわかる取り組みが大切である。教育課程や授業について、より丁寧に説明すべきである。キャリア教育の内容は将来の進路につながることで、集団の中における個別の配慮等、学校の取り組みをしっかりと伝える必要がある。
- ・情報が少なくて答えにくい方へは、項目を細かく説明するなどの配慮がいるのでは。

### 保護者の自由記述について

- ・「進路や福祉サービスの情報提供」について  
さまざまな努力をされていると思うが、うまく伝わっていないようなので、もったいない。自己満足ではなく、しっかりPRする必要がある。
- ・「学校に行くことを楽しんでいる」について  
保護者と児童生徒の思いが違うのかもしれない。できるだけ本人（当事者）の気持ちを聞き、フォローできるとよい。

### 地域支援

- ・コーディネーターの存在はありがたい。高く評価している。

### 危機管理について

- ・「ヒヤリハットの集約と分析」「救命法の研修」等、リスクマネジメントは進んでいる。
- ・災害時の避難場所や備蓄等は、今後の課題である。災害時に近くの事業所に応援を頼むことも考えてみては？

### 移行支援会議について

- ・移行支援会議の所要時間は1人30分程度で、短いとの意見もあり、今後、サービス等利用計画作成のための会議との調整が必要となる。